



# 新聞まさひこ通信

## あけぼの曙

公明党福岡県議団 会報

発行責任者  
福岡県議会議員  
**新開昌彦**

福岡市早良区曙 2-1-35  
Vol.51号 平成23年 8月24日発行

## 県政報告

## 23年度当初予算が成立

第二回定例議会が6月22日から7月20日まで開かれ、平成23年度当初予算、一般会計1兆6195億余、特別会計4055億円余、企業会計109億円余が議決されました。

小川洋新知事が誕生し、公約である「県民幸福度日本一」の福岡県づくりの第一歩の施策がスタートしました。

◆公明党は代表質問で県財政の「見える化」を実現し、行政のムダを削減しやすくするた

め官庁会計(単式簿記・現金主義会計)に**新しい公会計制度**(複式簿記・発生主義会計)を導入するよう提案しました。

◆商店街の活性化や高齢者対策で**買い物バス**などへ助成することになりました。西新、藤崎、高取、唐人町商店街で計画されている巡回バスに利用してほしいと思います。

◆知事は、東日本大震災を受け地域防災計画の見直しをすると表明しました。

## 福岡県民の命をどう守る！

**質問** 市町村では、要援護者避難支援プランに順じて個別支援計画を作成する。現場では、民生委員などが要援護者に対して他の機関にも情報を共有することに同意を求めています、2割から3割は同意をしない人がある。

しかし、同意をしない人こそ命を失う可能性が高いのではないかと。

知事は、県民全ての命を守るためどう対応するのか問う。



### 知事答弁

当然、情報の共有に同意しない要援護者の方たちの命も守らなければなりません。

一人でも多く同意をして頂きたいが、個人情報保護条例は、明らかに本人の利益になる場合や個人情報保護審査会が情報の共有を認めれば、個人情報を共有することを認めている。

県民の安全と安心を実感できるようにするため市町村職員の皆さんと全力で汗をかいて参りたい。



# 玄海原発のトラブル 福岡県に通報 10 時間後



予算特別委員会・常任委員会で玄海原発から福岡県に対して事故・トラブルの通報時間の現状と今後の対策を問いました。

福島原発の事故からみても住民に対する速やかな情報提供は最重要事項です。

佐賀の玄海原発から糸島市は、20 km、福岡市は、40 km しか離れていない。風も福岡県に向かって吹いている。事故があれば放射性物質は一時間以内で福岡県に降り注ぐことになる。

福岡県は、以前から九電と福岡県の間で事故、軽微な故障も速やかに連絡する。との申し合わせをしているが、玄海原発の隣、唐津市と比較して答弁を求めました。

## 答弁

平成 19 年 9 月 12 日の玄海原発 1 号機の放射線監視盤の故障は、午前 4 時 3 分に覚知。福岡県には、10 時間後の午後 2 時 4 分に連絡。唐津市には、34 分後に連絡。

平成 20 年 6 月 20 日の 4 号機の原子炉自動停止の連絡も九電から福岡県には 5 時間後。唐津市には、17 分後に連絡。

**危機意識が足らなかった。今後、原子力事故防災対策重点地域(EPZ)の地域と時間差が無いよう九電との協定を結びたい。**

## 間伐材は搬出利用へ

昨年 3 月の農林水産委員会で森林環境税の間伐事業の現場を調査して質問しました。予算特別委員会でその後の検討結果を質問しました。  
答弁①全ての実施地(1 万 9 6 1 箇所)を調査し、5 箇所の危険箇所があり対処しました。

未来チャン 春野様子



②平成 22 年度から散在する間伐材を集めて回収しやすくして搬出し、材の安定供給とコストの縮減にも対処するようにしました。更に県内 6 箇所に材のストックポイントを設けてチップ材に加工しています。

## 図書館をもっと使いやすく！

早良区の中学 2 年生の男子から『中学に入学し朝の読書運動で本が好きになり、年間 100 冊の本を読みました。ある日、県立図書館があることを知り、友達 4 人自転車で県立図書館に行き新鮮な感動を覚え本を借りようとしたとき「本は、持参するか郵送で返却して下さい」と言われ、がっかりして帰宅。早良区の図書館でも返却できるようになりませんか』という相談を受けました。

私は、予算特別委員会で質問しました。教育長は県立図書館が、子どもたちのためにも、もっと使いやすくなるよう、福岡市をはじめ各自治体に強く働きかけをしたい。と答弁しました。

